

令和5年度(2023) 市民大学トラム



# 軍都豊橋の歴史を学ぼう

～軍都豊橋の歴史や豊橋南部に残る戦争遺跡などについて学びます～

なぜ豊橋に軍隊が配置されたのでしょうか

日本軍はどのような戦略を持っていたのでしょうか

軍都豊橋はどんなまちだったのでしょうか



## 第1回

令和6年 2/3(土)  
13:30～15:00

戦争遺跡から見た軍都豊橋の歴史を探る【座学】  
(部隊配置、演習場など)

## 第2回

2/10(土)  
13:30～15:00

豊橋南部に残る戦争遺跡を探る【座学】  
(本土決戦の陣地作りなど)

## 第3回

2/17(土)  
13:30～16:00

豊橋南部に残る戦争遺跡を巡る【現地見学】  
(大崎の①飛行場②弾薬庫、③老津の通信施設、高塚の④トーチカ⑤砲台、⑥天伯山神社北側の塹壕を予定)



- 講師 伊藤厚史さん(名古屋市見晴台考古資料館学芸員)
- 会場 第1回、2回はミナクル多目的室 第3回はバスで現地見学
- 対象者 どなたでも
- 定員 20人程度(応募多数の場合は抽選)
- 受講料 1,500円/人
- 申込み 1/21(日)までに南稜地区市民館(ミナクル)まで  
〒441-8133 豊橋市大清水町字彦坂 10-7  
電話(0532)26-0010 FAX(0532)25-5557  
e-mail nanryo@city.toyohashi.lg.jp

主催：南稜地区市民館

